

「日本語教育の参照枠」を活用した 授業づくりのためのワークショップ

日時

2025年 6月 29日 10:00～16:00
9時30分より開場・受付

昼休み 12:00～13:00

昼食をご持参ください。近くに
飲食店やコンビニがありません。

会場

南山大学 Q101教室
名古屋市昭和区山里町18

●地下鉄名城線「八事日赤」駅 1番出口より 徒歩8分
●地下鉄名城線「名古屋大学」駅 2番出口より 徒歩7分
駐車場がないので、公共交通機関でお越しください。

オンラインでの
開催はございません。

対象

現職日本語教師 または 日本語教師養成に携わっている方

本ワークショップ内で「日本語教育の参照枠」の内容の説明はありません。「日本語教育の参照枠」を
読んだことがない方は、右のQRコードの動画をご覧になったうえでご参加ください。
また、当日はWi-Fiに接続できるパソコンと筆記用具をご持参くださいますようお願いいたします。



定員

100名 定員になり次第、受付終了

講師

柏谷 涼介 セントラルジャパン日本語学校
久保田 文子 京進ランゲージアカデミー
佐久間 みのり 横浜デザイン学院
野田 敏郎 国際ことば学院
松葉 優子 浜松日本語学院



申し込みは
こちら



上記のQRコードから
お申し込みください。
定員になり次第、
受付を終了します。

申込締切

6月20日 金

お問い合わせ

日本語教師養成・研修推進
拠点整備事業 中部事務局（南山大学）

✉ jitc-chubu@nanzan-u.ac.jp



研修目標：

- 「日本語教育の参照枠」を活用した授業づくりのプロセスを体験し、授業活動を自ら考えることができるようになる
- さまざまな機関の日本語教育関係者との協働的活動を通し、「日本語教育の参照枠」を活用した授業についてともに考えられる継続性のある関係作りをめざす

研修内容：

- ① 学習者の課題について考える
- ② 学習活動の概略について考える
- ③ 評価と学習活動を具体化する
- ④ 研修をふりかえる

